



年末年始の飼養衛生管理徹底を！！

年末年始や旧正月(中国では春節。2023年1月22日)の時期を迎え、人の出入国や移動が活発になることが見込まれます。

また、旅客が違法に持ち込もうとした豚肉製品から病原体が検出された事例もあり、様々なルートで病原体が国内に侵入するリスクがあります。

これを踏まえ、改めて農場における病原体侵入防止の徹底をお願いします。

1 農場への病原体侵入防止

- ・年末年始は特に人の往来の増加が見込まれるので、看板の設置等により、関係者以外の立入、不要な物の持込みを制限する
- ・車、人の出入り時の消毒など、厳重管理と記録
- ・農場や畜舎周辺の消石灰や消毒薬の散布など、消毒の徹底

2 早期発見・通報

- ・毎日の健康観察
- ・特定症状等の異状が認められた際の早期通報

3 海外渡航の自粛

- ・口蹄疫等の発生地域への不要不急の渡航自粛

4 海外からの肉製品の持込の禁止(荷物の中身に注意！)

- ・技能実習生等の外国人従業員を受け入れている農場は、母国を含む海外から肉製品が郵送されることのないよう注意喚起を行う



<口蹄疫の特定症状>



次の①～③のいずれかの症状を呈していること

① 次のイ～ハのいずれにも該当すること

イ 39.0℃以上の発熱

ロ 泡沫性流涎、跛行、起立不能、泌乳量の大幅な低下又は停止

ハ 口腔内等に水疱等がある

② 同一の房内で複数の牛の口腔内等に水疱がある

③ 同一の房内で半数以上の哺乳牛が当日及びその前日の2日間において死亡する(ただし管理設備の故障や風水害の事情による場合を除く)



- これらの症状が見られた場合、または、これらの症状以外でも、いつもと様子が違ったり、異常を発見した際は、直ちに家畜保健衛生所へご連絡ください